

平成23年6月の岡山市定例議会で、「緊急告知の防災ラジオ配備」を佐藤人海が提案し、実現しました。

## ✿ エリアニュース

### 緊急告知の防災ラジオ配備 岡山市、学校や公共施設に



岡山市が配備している災害時の緊急告知ラジオ

岡山市は27日、災害時に市民へ情報を提供する緊急告知ラジオの配備を始めたと発表した。岡山シティエフエム（レディオモモ、同市北区中山下）から緊急電波を受信すると自動的に電源が入り、避難勧告などの情報を伝える仕組み。2014年度中に学校や公共施設などに約3600台を置く計画。

ラジオは片手で持ち運べるサイズ（縦8・5センチ、横15・9センチ、奥行き5・2センチ）。AM、FM局ともに受信でき、普通のラジオとしても使える。台風や地震発生時にはレディオモモからの電波で起動し、緊急地震速報や避難勧告・指示などの情報を大音量で伝える。

災害情報を優先して放送するとしたレディオモモとの協定に基づく取り組み。市内全ての小中学校と幼稚園、保育園のほか、市の出先事務所や公民館、町内会や自主防災組織を対象に配備する。既に20日から配り始めており、電波の受信状況テストの後、6月にも順次使えるようにする。

大森雅夫市長は記者会見で「災害時の情報伝達の裾野を広げたい」と述べた。

(2014/5/27 12:52)